

モンゴル経済概況

(2018年1～9月)

2018年12月

日本貿易振興機構（ジェトロ）

海外調査部 中国北アジア課

【免責条項】

本資料で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本資料で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロは一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

禁無断転載

目次

1. モンゴルの基礎データ
2. 最近の政治動向
3. GDP成長率の推移
4. 貿易の推移
5. 名目鉱工業生産の推移
6. 貨物輸送量
7. 物価(CPI)
8. 歳入・歳出の推移
9. 貸出残高
10. M2の推移
11. 対ドル・対円の為替レート
12. 外貨準備高
13. 主要輸出入品目
14. 主要輸出相手国
15. 主要輸入相手国
16. 主要国・地域別直接投資額
17. 主要国・地域別投資企業数
18. 主要業種別投資企業数
19. モンゴル企業の動向事例
20. 日本からの直接投資
21. 日本との貿易概況

1. モンゴルの基礎データ

国名：モンゴル国

面積：156万6,600平方キロメートル

人口：317万9,800人(2017年末現在)

首都：ウランバートル

民族：モンゴル人（全体の95%）およびカザフ人等

言語：モンゴル語（公用語）、カザフ語

宗教：チベット仏教等（1992年2月の新憲法は信教の自由を保障）

政体：共和制（大統領制と議院内閣制の併用）

行政区分：21県と1特別行政区

通貨：トゥグルク（100トゥグルク=約4.3円）

（2018年12月5日現在）

2.最近の政治動向

2019年度予算関連法案を可決

モンゴル国会は2018年11月2日に2019年度国家予算法案、2019年連結国家予算枠通知・2020～2021年予算見直し改正法案を可決した。

それによると、2019年度連結予算の歳入は9兆6,765億トゥグルク(名目GDP比27.4%)、総歳出の上限は11兆5,898億トゥグルク(同32.8%)、収支は1兆9,133億トゥグルク(同5.4%)の赤字とした。また、2019年のモンゴルの実質GDP成長率は8.0%、インフレ率は8.0%、政府債務残高の現在価値は19兆5,516億トゥグルク(同55.3%)と見込んでいる。

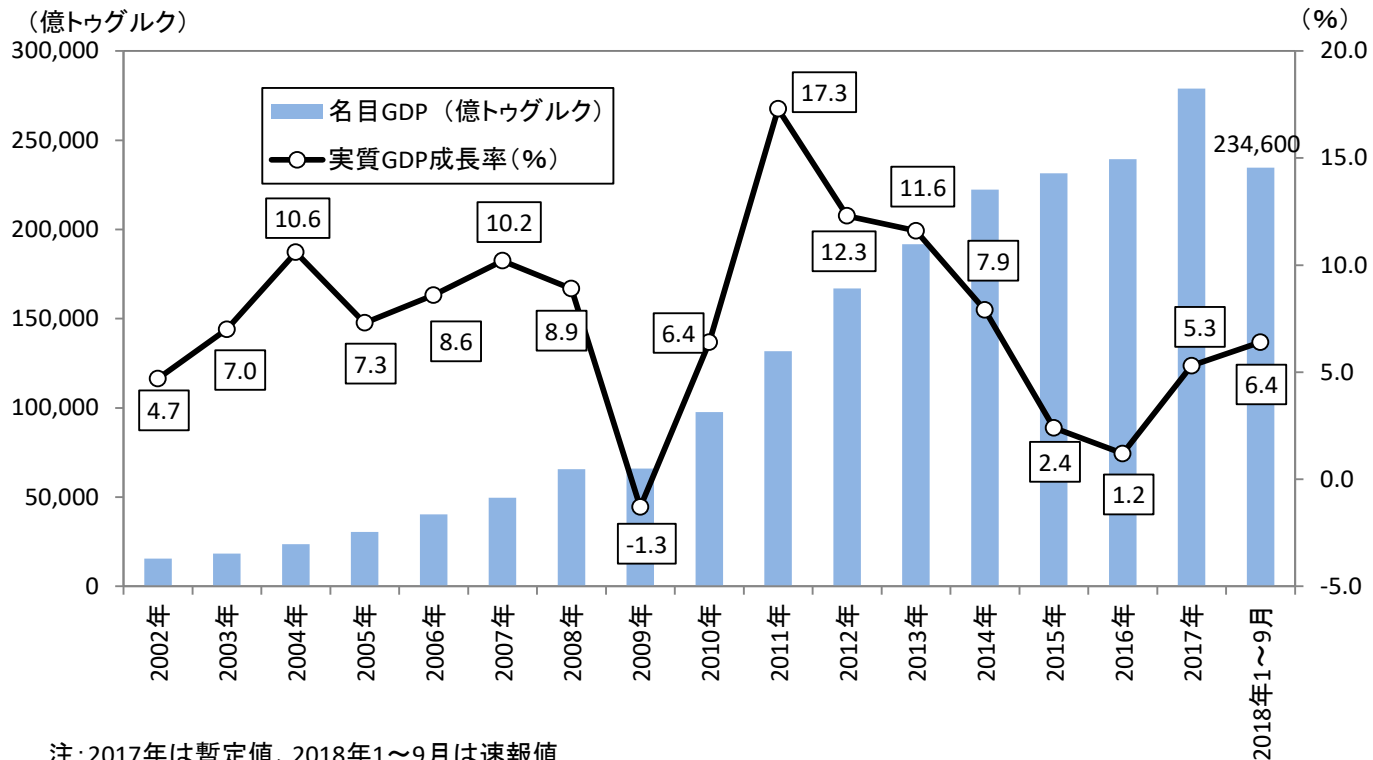
さらに、2020年と2021年の実質GDP成長率とインフレ率をそれぞれ毎年6.0%、8.0%と想定し、財政赤字は2020年に1兆6,801億トゥグルク(同4.1%)、2021年に1兆564億トゥグルク(同2.4%)、政府債務残高の現在価値は2020年に19兆3,908億トゥグルク(同47.8%)、2021年に18兆3,836億トゥグルク(同41.0%)にそれぞれ改善すると予想している。

(出所:モンゴル国会ホームページ <http://www.parliament.mn/n/3pko>)

3.GDP成長率の推移

モンゴルの2018年1～9月における実質GDP成長率は6.4%で、前年同期(6.0%)より0.4ポイント上昇した。

名目GDPは前年同期比15.1%増の23兆4,600億トゥグルクだった。国家統計局は経済成長率が回復した背景として、サービス業(特に卸売・小売業)の好調と税収の増加を挙げた。



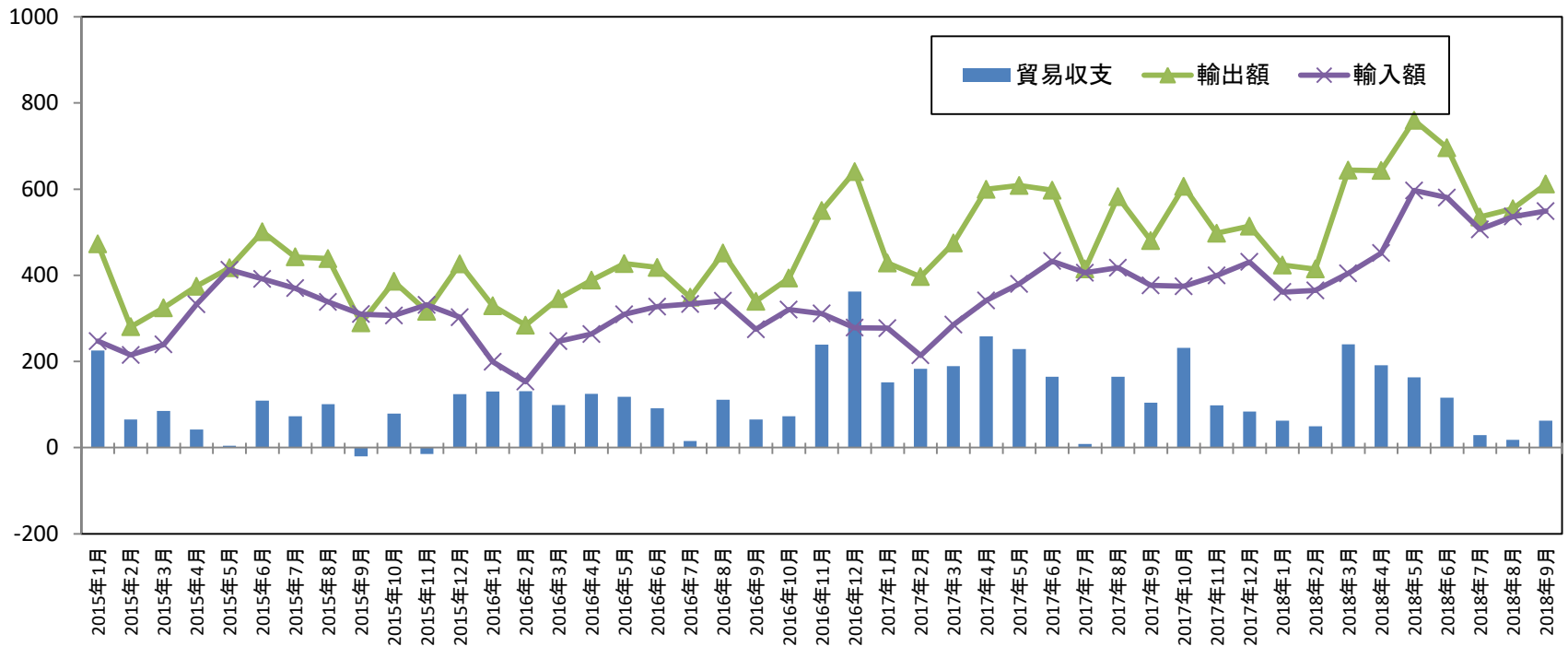
注: 2017年は暫定値、2018年1～9月は速報値

出所: 国家統計局

4.貿易の推移

2018年1～9月における貿易総額は、前年同期比25.0%増の96億3,382万ドルに達した。貿易総額のうち、輸出額は15.3%増の52億8,277万ドル、輸入額は39.2%増の43億5,105万ドルとなった。

(100万ドル)



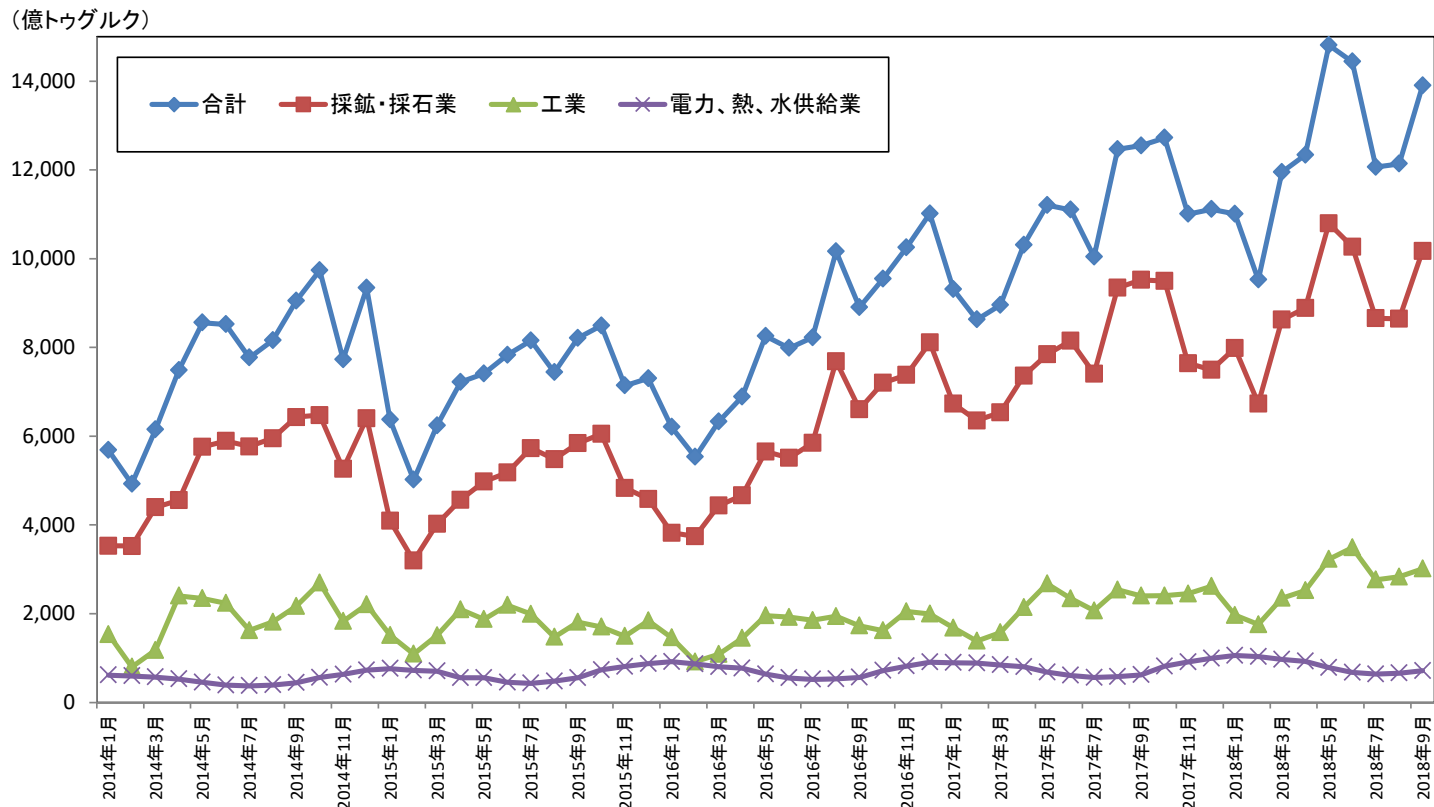
出所: 国家統計局

注: 2018年1～9月は速報値

Copyright (C) 2018 JETRO. All rights reserved.

5. 名目鉱工業生産の推移

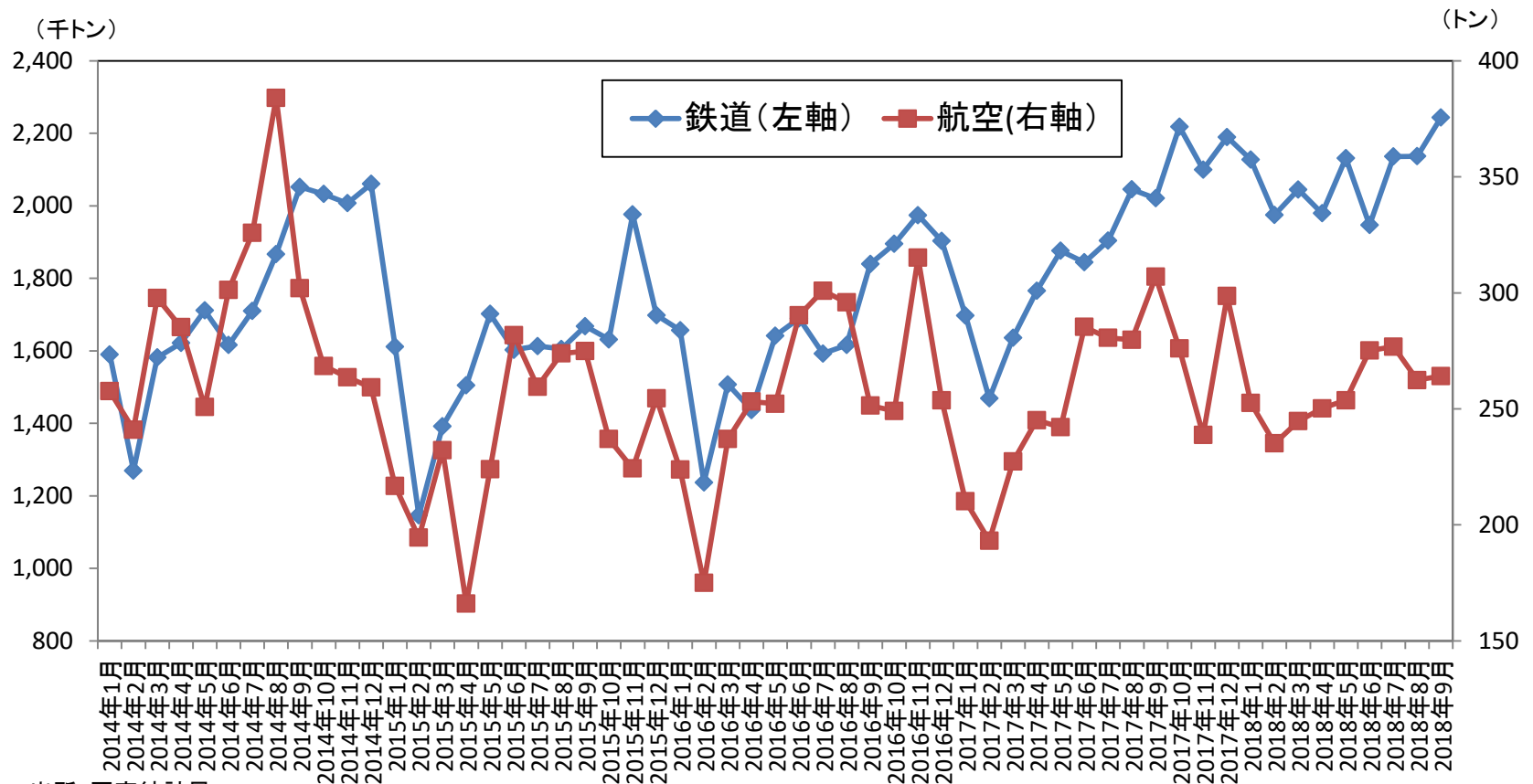
2018年1～9月における鉱工業生産額は、前年同期比18.6%増の11兆2,162億トウグルクとなった。採鉱・採石業の生産額が16.6%増と増加し、とくに石炭の生産額が46.5%増と大幅増となったことが主な要因である。



出所：国家統計局
2018年1～9月は速報値

6.貨物輸送量

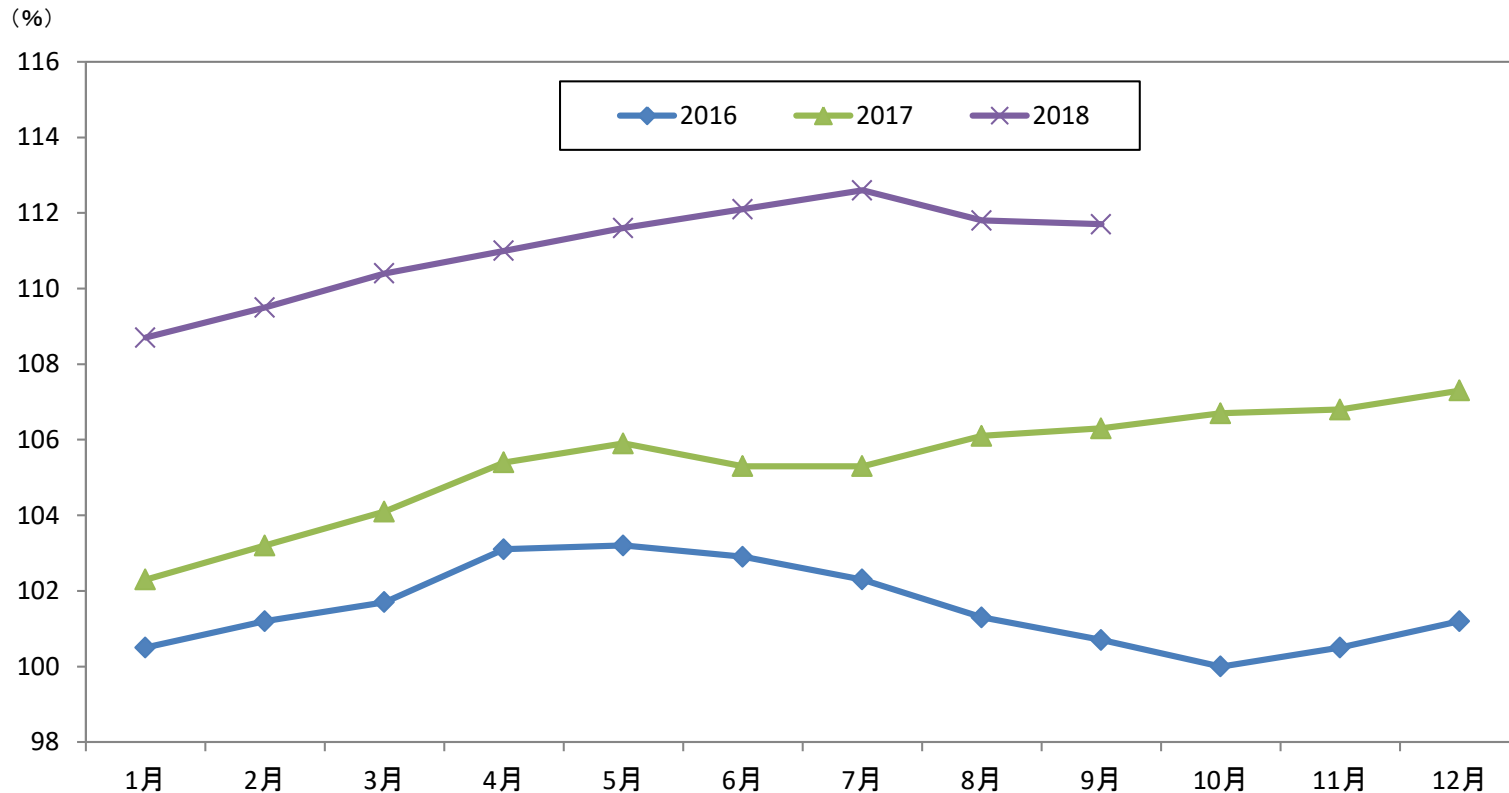
2018年1～9月における鉄道貨物輸送量は、前年同期比15.2%増の1,872万トン、航空貨物輸送量は、前年同期比1.9%増の2,315トンだった。



出所：国家統計局
2018年は速報値

7.物価(CPI)

2018年9月のCPI(全国)は前月比では0.1%下落、前年同月比では5.7%上昇した。上昇の主な要因は医療(前年同月比12.7%)、住居・光熱水道・燃料(11.1%)、酒類・タバコ(8.0%)、交通(5.7%)、食品・飲料(5.6%)の価格上昇であった。



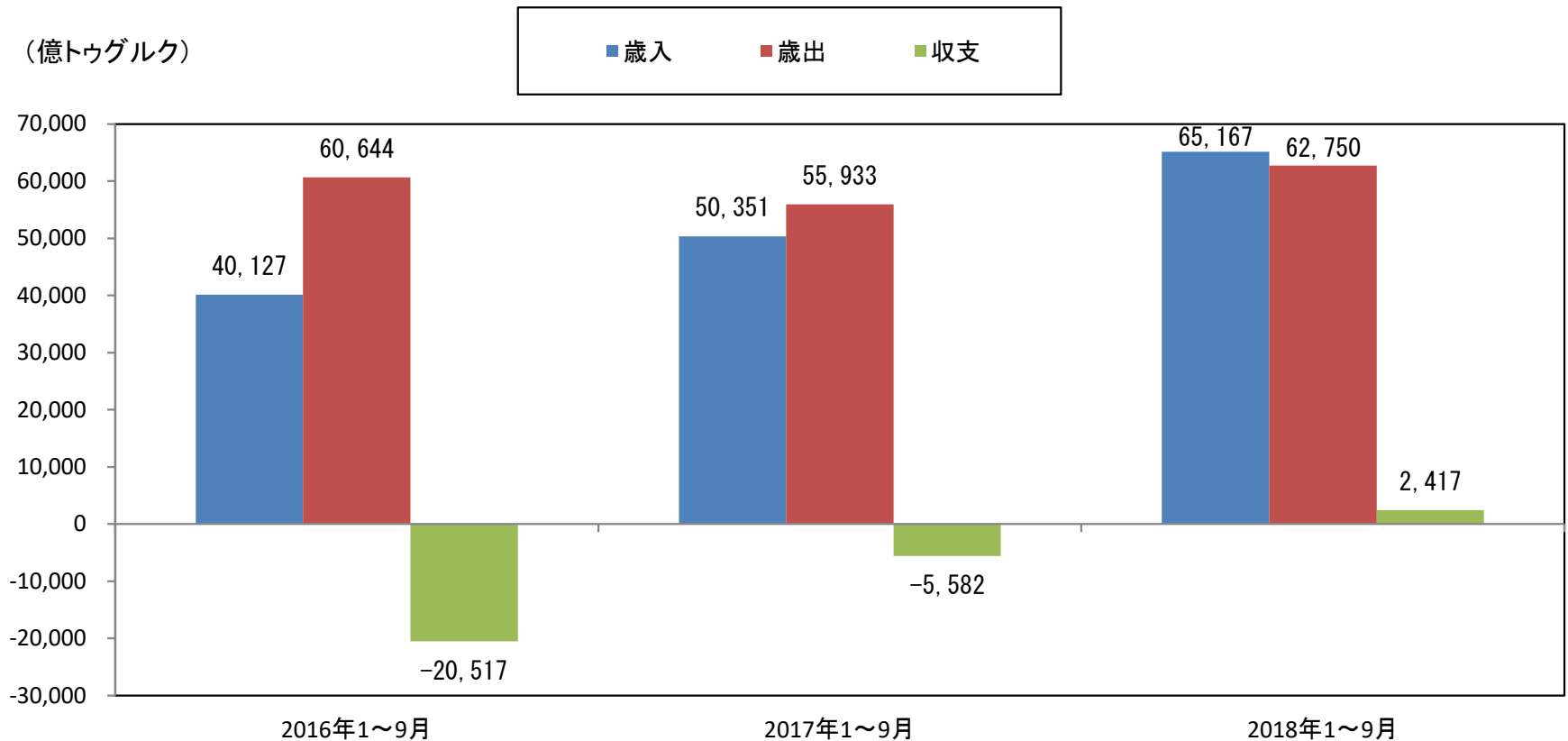
出所: 国家統計局

注: 2015年末を100%とする指数

Copyright (C) 2018 JETRO. All rights reserved.

8.歳入・歳出の推移

2018年1～9月における政府の歳入は6兆5,167億トウグルク、歳出は6兆2,750億トウグルクとなった。財政収支は、2,417億トウグルクの黒字となった。

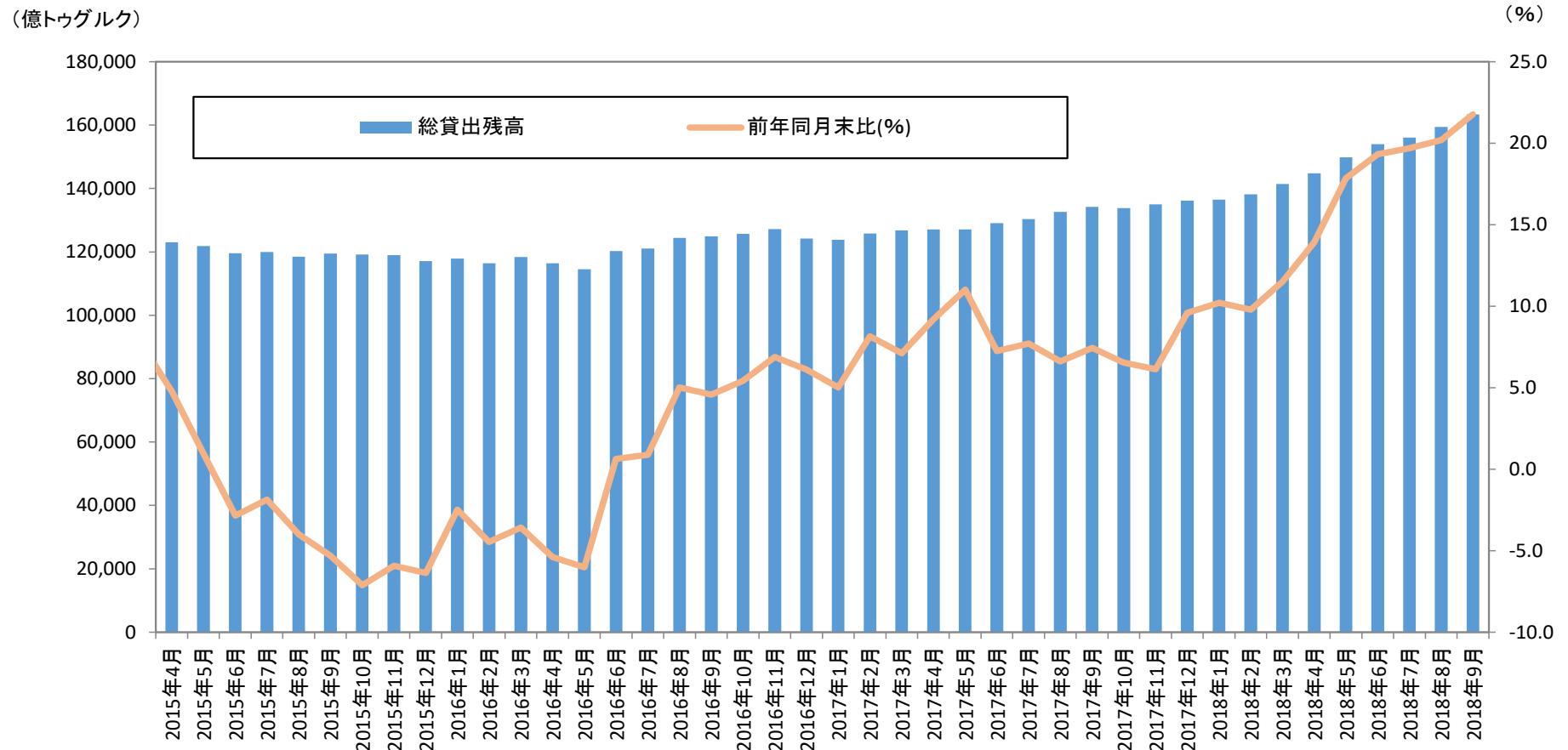


出所: 国家統計局

注: 2018年1～9月は速報値

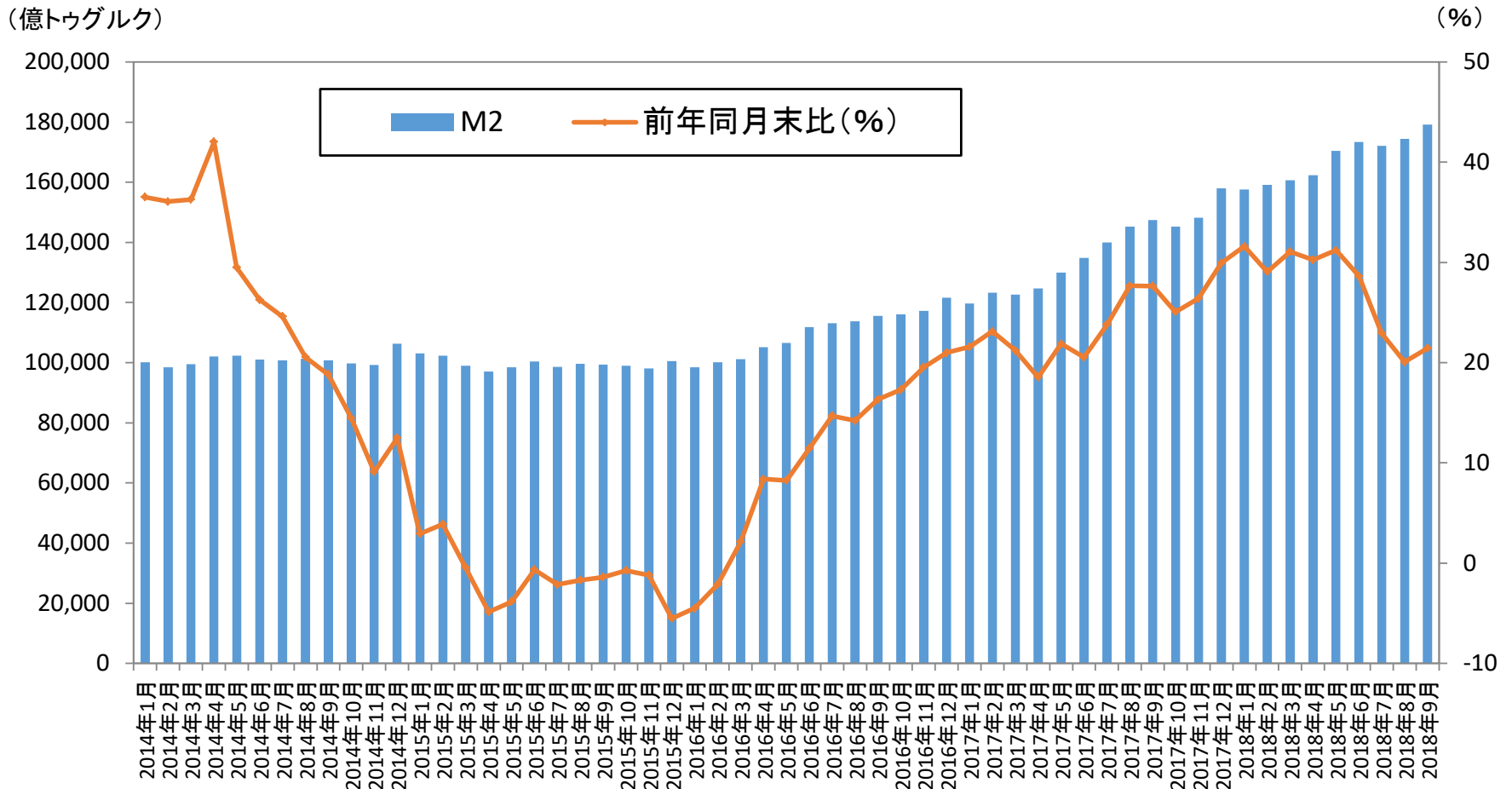
9.貸出残高

2018年9月末時点の総貸出残高は、前年同月末比21.8%増の16兆3,424億トウグルクだった。



10.M2の推移

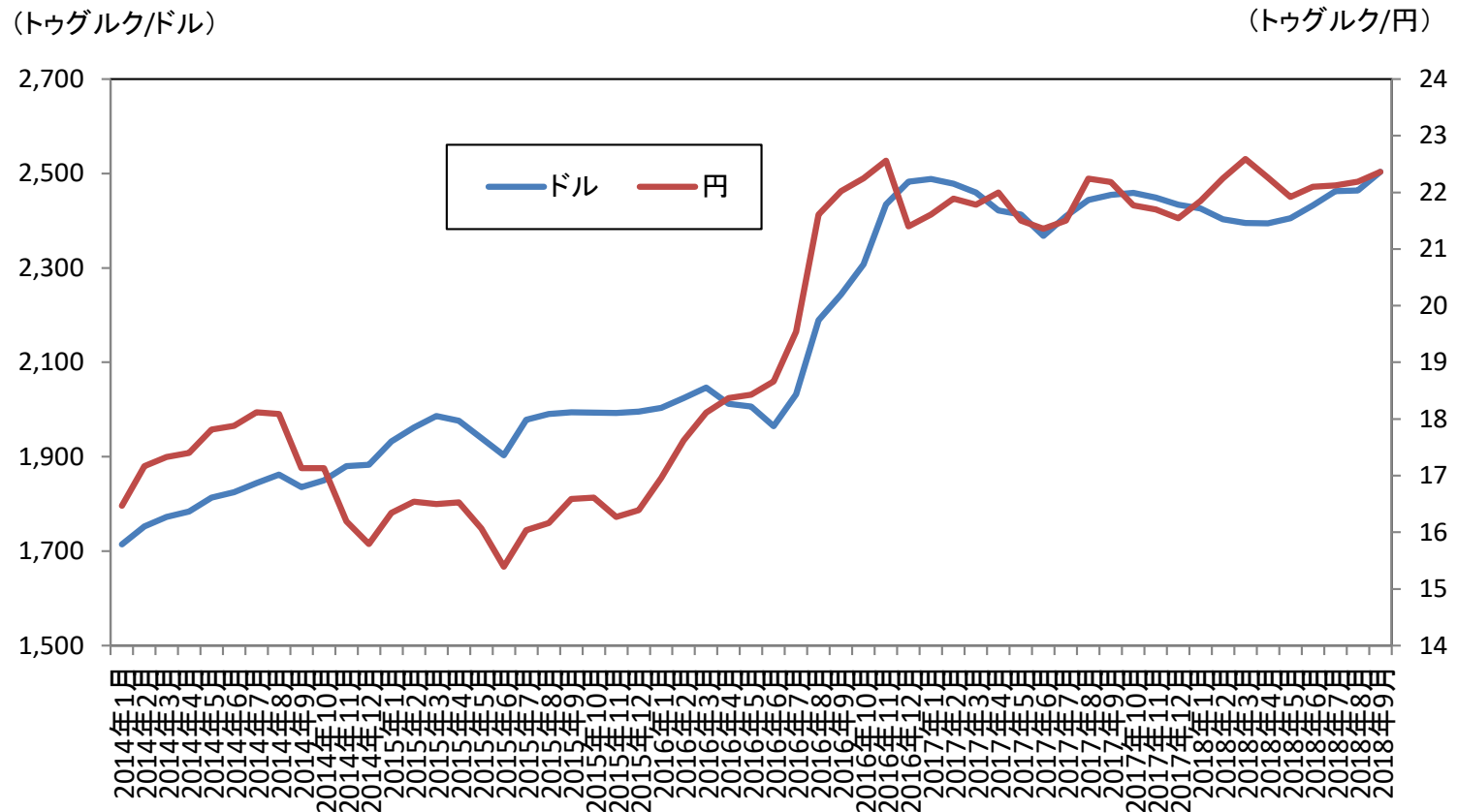
2018年9月末のマネーサプライ(M2)は、前年同月末比21.4%増の17兆9,118億トウグルクだった。



出所: モンゴル銀行

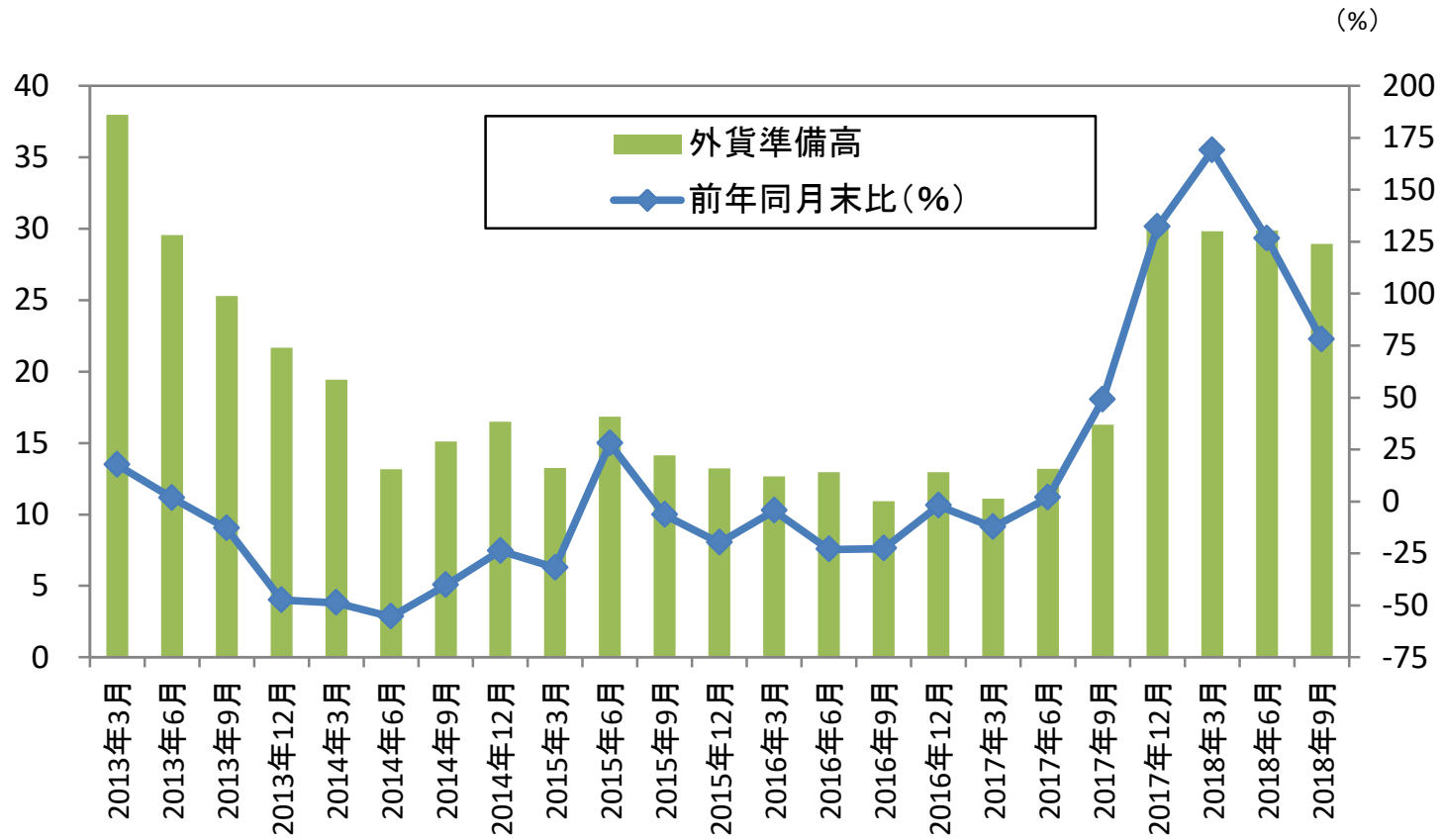
11. 対ドル・対円の為替レート

2018年9月は前月比で対円、対ドル共にトゥグルク安となり、1円22.36トゥグルク、1ドル2,503トゥグルクだった。



12.外貨準備高

2018年9月末時点におけるグロス外貨準備高は、前年同月末比77.9%増の28億9,400万ドルとなった。



出所: モンゴル銀行

13.主要輸出入品目

2018年1～9月の主要輸出品目のうち、石炭が前年同期比23.3%と増加した。輸入品目では、自動車およびその部品の輸入額が51.8%増加した。

(単位：100万ドル)

品目	2016年1～9月	2017年1～9月	2018年1～9月	前年同期比
輸出	3,332.4	4,582.9	5,282.8	15.3%
鋳物	2,411.4	3,649.9	4,538.5	24.3%
石炭	509.8	1,730.2	2,133.7	23.3%
卑金属およびその製品	61.0	75.1	71.2	-5.2%
皮革および毛皮並びにこれらの製品	18.2	18.3	12.9	-29.5%
生地およびその製品	252.9	291.4	360.5	23.7%
石、人造石、貴金属および宝石	402.0	404.0	145.1	-64.1%
輸入	2,448.0	3,124.7	4,351.1	39.2%
鋳物	502.6	737.6	976.0	32.3%
ガソリン	139.4	184.2	224.0	21.6%
ディーゼル	161.9	323.1	413.8	28.1%
自動車およびその部品	315.0	450.0	683.0	51.8%
機械器具、電気製品	502.5	633.2	934.2	47.5%
食料品	226.7	270.2	314.6	16.4%

注：2018年1～9月は速報値

出所：国家統計局

14. 主要輸出相手国

2018年1～9月における主要輸出相手国のうち、1位の中国向けの輸出額は前年同期比23.8%増、構成比は93.1%(6.4ポイント上昇)となった。

国名	2016年1～9月		2017年1～9月		2018年1～9月		
	金額 (千ドル)	構成比 (%)	金額 (千ドル)	構成比 (%)	金額 (千ドル)	伸び率 (%)	構成比 (%)
合計	3,332,394.5	100.0	4,582,872.2	100.0	5,282,769.0	15.3	100.0
中国	2,741,315.2	82.3	3,974,692.7	86.7	4,920,651.3	23.8	93.1
英国	230,172.0	6.9	455,721.0	9.9	162,280.5	-64.4	3.1
ロシア	42,312.3	1.3	46,768.3	1.0	63,204.2	35.1	1.2
イタリア	25,404.1	0.8	32,324.7	0.7	37,001.7	14.5	0.7
日本	9,324.5	0.3	9,328.1	0.2	19,597.8	110.1	0.4
シンガポール	12,403.3	0.4	13,326.1	0.3	16,928.9	27.0	0.3
韓国	4,683.7	0.1	6,287.2	0.1	14,847.8	136.2	0.3
ドイツ	39,047.4	1.2	9,019.4	0.2	8,643.0	-4.2	0.2
ベトナム	1,650.6	0.0	912.9	0.0	5,345.7	485.6	0.1
米国	7,732.2	0.2	6,432.0	0.1	5,158.9	-19.8	0.1
フランス	6,813.9	0.2	4,954.3	0.1	4,574.6	-7.7	0.1
トルコ	1,321.3	0.0	1,489.3	0.0	3,713.2	149.3	0.1
その他	210,214.0	6.3	21,616.3	0.5	20,821.3	-3.7	0.4

注：2018年1～9月は速報値

出所：国家統計局

15.主要輸入相手国

2018年1～9月における輸入総額は前年同期比39.2%増加した。主要輸入相手15カ国のうち、第1位の中国と第2位のロシアで6割を占める。日本は第3位で約1割を占める。

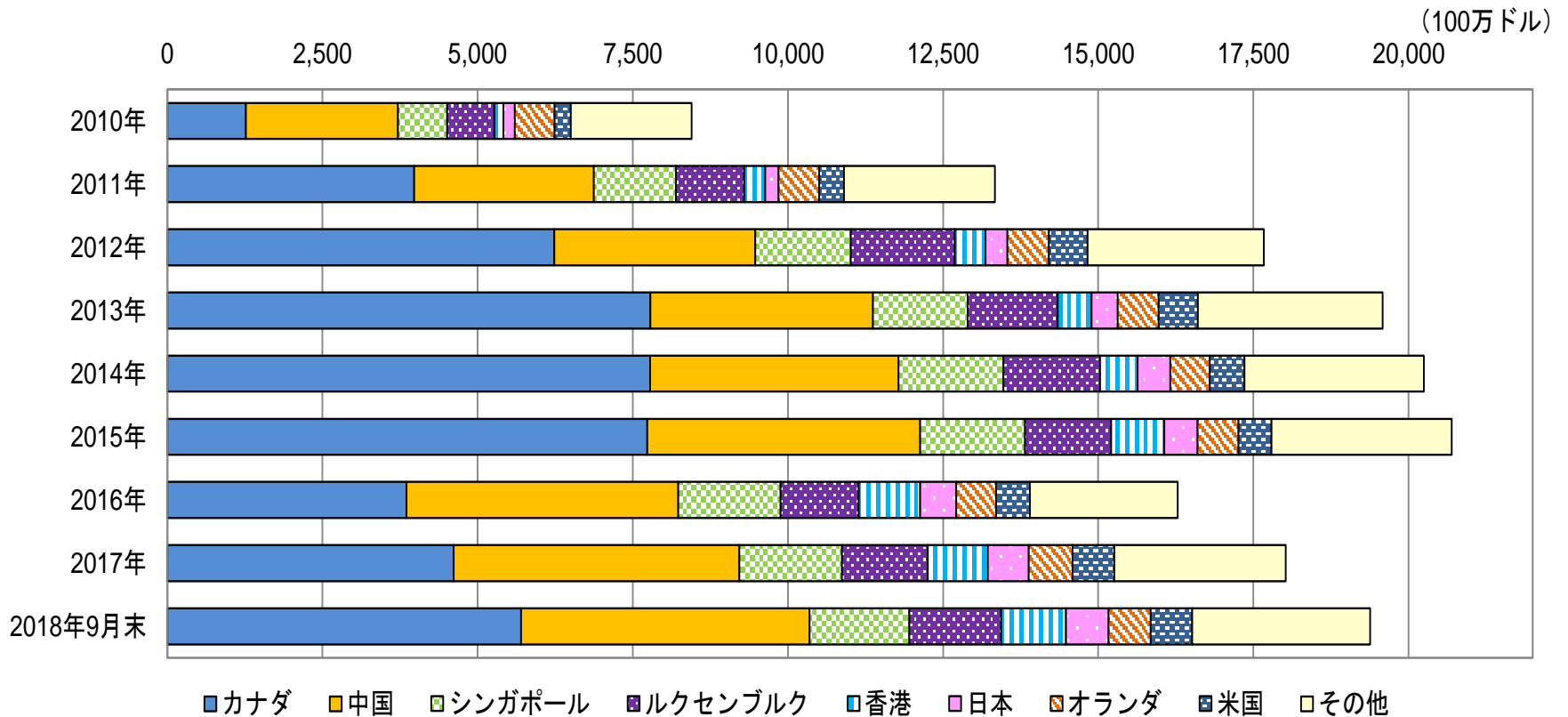
国名	2016年1～9月		2017年1～9月		2018年1～9月		
	金額(千ドル)	構成比	金額(千ドル)	構成比	金額(千ドル)	伸び率 (%)	構成比
合計	2,448,003.0	100.0	3,124,680.2	100.0	4,351,052.1	39.2	100.0
中国	820,540.5	33.5	1,008,504.3	32.3	1,503,923.7	49.1	34.6
ロシア	615,447.8	25.1	901,025.9	28.8	1,251,122.6	38.9	28.8
日本	218,584.8	8.9	282,742.0	9.0	424,165.2	50.0	9.7
韓国	152,230.7	6.2	146,130.0	4.7	192,699.1	31.9	4.4
米国	112,593.7	4.6	151,566.5	4.9	153,856.5	1.5	3.5
ドイツ	87,705.0	3.6	89,760.6	2.9	118,829.6	32.4	2.7
イタリア	23,803.5	1.0	34,131.9	1.1	41,792.4	22.4	1.0
インド	15,880.0	0.6	27,291.3	0.9	41,030.8	50.3	0.9
ポーランド	26,794.8	1.1	34,087.1	1.1	38,309.6	12.4	0.9
ベトナム	28,533.3	1.2	29,426.6	0.9	36,311.2	23.4	0.8
マレーシア	28,912.2	1.2	28,970.2	0.9	36,044.5	24.4	0.8
豪州	14,604.5	0.6	26,589.5	0.9	33,083.9	24.4	0.8
スウェーデン	16,006.3	0.7	18,580.2	0.6	30,984.4	66.8	0.7
トルコ	18,678.9	0.8	21,833.6	0.7	30,204.4	38.3	0.7
カナダ	16,046.8	0.7	14,867.7	0.5	28,708.2	93.1	0.7
その他	251,640.3	10.3	309,172.9	9.9	389,986.1	26.1	9.0

注:2018年1～9月は速報値

出所:国家統計局

16.主要国・地域別直接投資額

2018年9月末の直接投資額(累計)は、194億ドルとなった。主要国別ではカナダ、中国、シンガポール、ルクセンブルク、香港の5カ国・地域からの直接投資が約145億ドルで全体の75%を占めた。



出所：モンゴル銀行

17.主要国・地域別投資企業数

国家開発庁によると、2018年6月現在の主要国・地域別の直接投資企業数は、合計1万4,490社。このうち、中国が7,272社と全体の約5割を占めて最多。次いで韓国(2,464社)、ロシア(889社)、日本(625社)、米国(329社)等の順となっている。

なお、外務省が実施している海外在留邦人数調査統計(平成30年版(2017年10月))によると、日本企業の支店開設数:支店1社、駐在員事務所56社、現地法人化した企業等数:448社であった。

18.主要業種別投資企業数

2018年6月現在、主要業種別の直接投資企業数の構成は、貿易・レストランが9,786社で全体の3分の2を占める。このほか、鉱業(453社)、エンジニア施設・建築材料生産(451社)、観光(421社)、輸送(243社)、軽工業(210社)、食料品生産(208社)、家畜産業の原料加工業(170社)、農業(170社)、情報通信(131社)等となっている。

19. モンゴル企業の動向事例

オユトルゴイが2018年第3四半期の事業報告書を発表

会社名:オユトルゴイ(Oyu Toigo)

事業内容:オユトルゴイ鉱山の探査・採掘、関連事業の開発

オユトルゴイ(以下、OT)が2018年第3四半期の事業報告書を発表した。

露天掘り鉱山(第1フェーズ)は硬度が高い鉱石の増加、設備定期修理の実施などにより、破碎工程の稼働率が前期比5%低下したが、鉱石中の含有率、金属の回収率が増加したため、金の生産は54%増加した。

地下鉱山(第2フェーズ)の建設、事業予算は計画通りに進んでいる。

2018年の生産見通しは、銅精鉱を12.5~15.5万トンから14~15.5万トンに引き上げた一方、未精錬・半精錬の金は24~28万オンスに据え置いた。

また、OTは10月3~4日に納入業者向けのサプライヤーフェアを開催し、124社が出展した。

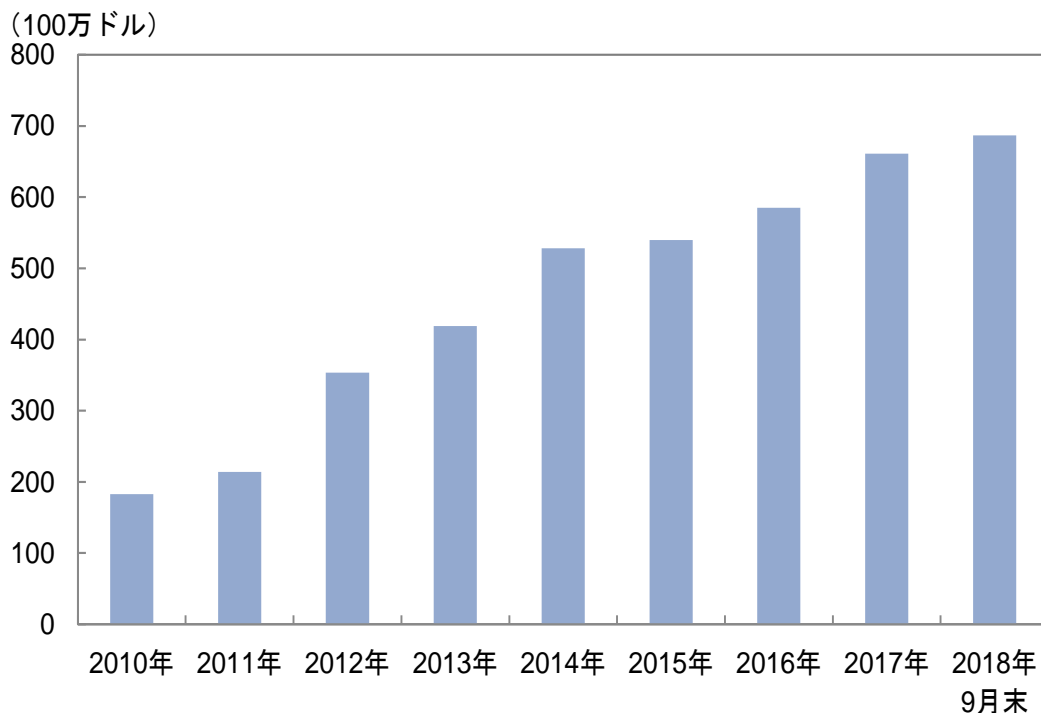
フェア期間中、OTは納入企業に対し、輸入代替品を支援する目的の「国内産製品優先調達方針」を発表し、納入業者の能力向上のための「ビジネスイノベーションセンター」と企業データベースの開設を発表した。さらにOTがモンゴルの大手銀行4行との協力契約を更新したことにより、OTと契約している納入企業は優遇された条件で上記4銀行から融資を受けることが可能になった。

出所:10月16日付
[オユトルゴイプレスリリース](#)

20.日本からの直接投資

2018年9月末における日本からの直接投資額(累計)は、6億8,676万ドルとなった。日本からの主要企業は、通信、銀行、製造、鉱業、鉱山機械・建設機械の販売、建設やエネルギーなどの分野となっている。

主要投資企業名(順不同)



出所：モンゴル銀行

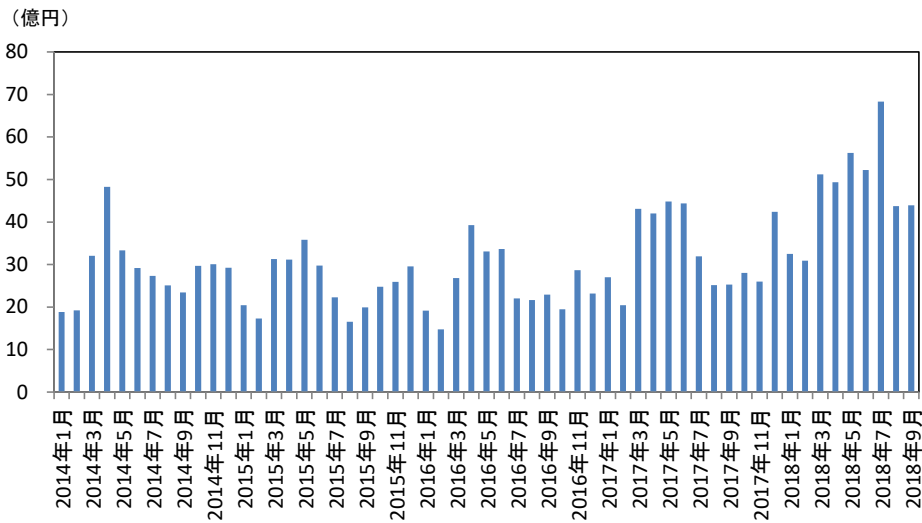
KDDI
澤田ホールディングス
賛光精機
丸紅
双日
三菱商事
住友商事
スルガコーポレーション
会沢高圧コンクリート
ネクサス
旭栄工務、
いずみガーデン
東海運
SBエナジー
KPMGあずさ監査法人
サイサン
日産自動車
オリックス

出所：[日本モンゴル貿易投資データブック2013](#)

21. 日本との貿易概況

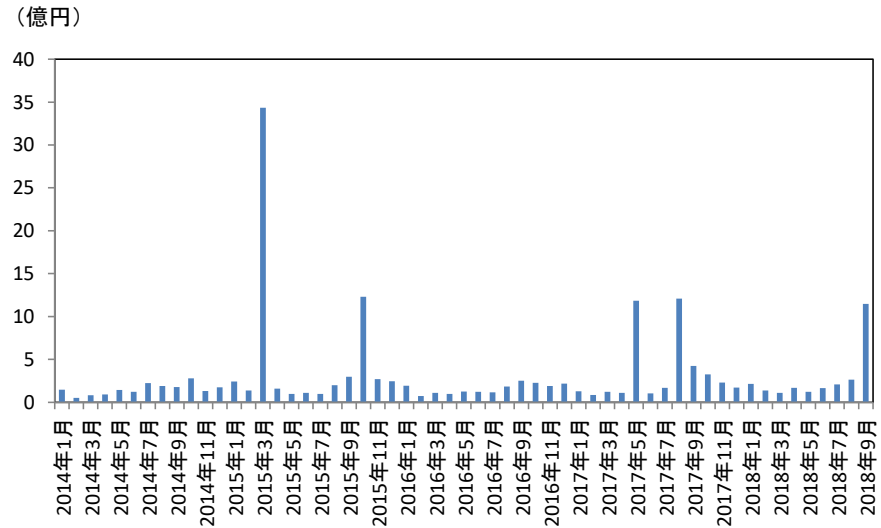
貿易額について日本側の統計をみると、2018年1～9月における日本の対モンゴル輸出は前年同期比40.9%増の428億円、日本の対モンゴル輸入は同28.2%減の25億円となった。

日本の対モンゴル輸出



出所: 財務省貿易統計(日本)

日本の対モンゴル輸入



出所: 財務省貿易統計(日本)

レポートをご覧いただいた後、アンケート(所要時間:約1分)にご協力ください。

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/ora2/20180031>

本レポートに関する問い合わせ先：
日本貿易振興機構（ジェトロ）
海外調査部 中国北アジア課

〒107-6006 東京都港区赤坂1-12-32
TEL : 03-3582-5181
E-mail : ORG@jetro.go.jp

禁無断転載